

気候条件の変化がもたらす リスクの評価

気候変動リスクのシナリオ

気候変動は、海面上昇などの物理的リスクと、エネルギーコストの高騰やエネルギー消費の変化などの移行リスクによって、経済に影響を与えます。気候変動の脅威が高まるにつれ、企業はこれらの物理的リスクや移行リスクが自社にとってどのような意味を持つのかを定量化することに注力しはじめています。

NGFS(気候変動リスク等に係る金融当局ネットワーク)フェーズIIガイダンスに基づく気候変動リスクシナリオ

Moody's Analyticsのグローバル・マクロ経済モデルを用いて、NGFSフェーズIIのフレームワークに沿った一連の気候変動リスクシナリオを作成しました。Moody's Analyticsの気候変動リスクシナリオでは、70カ国以上、18,000以上のマクロ経済変数について、経済に対する物理的リスクと移行リスクを予測する4つの代替経路を提示しています。気候関連の広範なマクロ経済データにより、企業はビジネスへの影響を分析し、気候変動によってもたらされるリスクに対してポートフォリオにストレスをかけることができます。

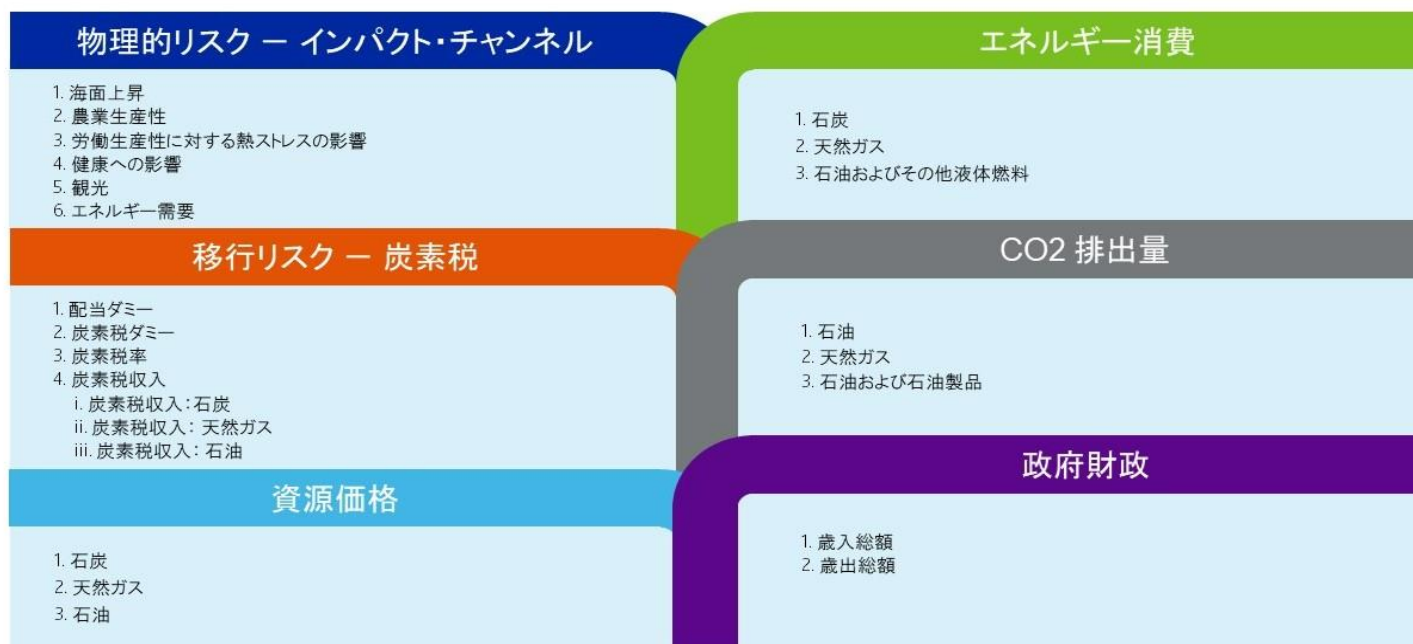
圧倒的なカバー率と厳密性

- » 70カ国以上に対して利用可能
- » 20カ国以上の気候変動に特化したマクロ経済データを提供
- » 今後30年を視野に入れた高頻度予測
- » 年2回更新
- » 産業レベルの予測
- » 国境を越えた連携による現実社会の影響を「グローバル・マクロ経済予測モデル」に反映

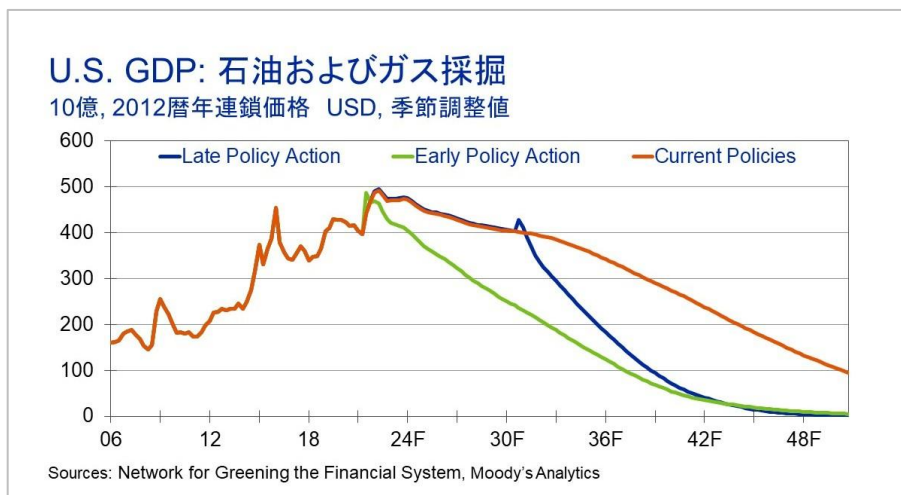
柔軟で透明性のあるソリューション

- » 透明性が高くかつ十分に検証されたモデルと算定式
- » APIを含む複数の配信オプション
- » エコノミストへ直接アクセス
- » 卓越したカスタマーサポート
- » Scenario Studioプラットフォームを使用しカスタマイズ可能なシナリオ

Moody's Analyticsは、企業が変化する環境からの脅威を評価し、進化する規制構造に効果的に対応するためのデータ、ツール、専門知識を提供します。



Moody's Analyticsでは、まずNGFSのパラメータを変数の出発点とし、次にグローバル・マクロ経済モデルを用いて追加の変数を外挿することでシナリオを拡張します。従来のマクロ経済変数に気候変動リスクを組み込むためには、炭素価格のパスを考慮することが重要です。炭素価格は、価格経路、インフレ率の上昇、中央銀行の金融政策反応関数を經由してモデルに反映されます。大気中の二酸化炭素の量を制限するために、各国政府が炭素税政策を採用するようになると、一部の産業はより深刻な影響を受けることになります。このような産業移行リスクは、グローバル・マクロ経済モデルの予測に反映されています。



移行リスクの影響は、産業によって大きく異なります。

Moody's Analytics Climate Risk Scenarios are a part of **MOODY'S** | ESG

お問い合わせ
詳細については [economy.com](https://www.economy.com) をご覧ください、下記までご連絡ください。

米州
+1.866.275.3266
help@economy.com

欧州・中東・アフリカ
+44.20.7772.5454
help@economy.com

アジア
+852.3551.3077
help@economy.com

その他の地域
+1.610.235.5299
help@economy.com

日本におけるお問い合わせ
03-5408-4100 clientservices.japan@moodys.com